

# バタフライ第43回全日本クラブ卓球選手権大会 県予選会

1. 日 時 令和6年5月3日(金祝) 午前9時
2. 場 所 富山県総合体育センター(中アリーナ)
3. 主 催 富山県卓球協会
4. 種 目 (1) 団体戦 (イ) 男子：一般の部 (ロ) 女子：一般の部  
(ハ) 男子：30歳以上の部 (ニ) 女子：30歳以上の部  
(ホ) 男子：50歳以上の部 (ヘ) 女子：50歳以上の部  
(ト) 男子：65歳以上の部 (チ) 女子：65歳以上の部  
(選出数) 男女各種目 1チーム
5. 試合方法 ダブルスは3ゲームマッチ、シングルスは5ゲームマッチとする。  
一般の部：監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。  
30歳以上の部：選手は30歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。  
50歳以上の部：選手は50歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。  
65歳以上の部：選手は65歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。  
※シングルスとダブルスの2試合に出場できるが、シングルスのみ2試合出場することはできない。  
※両チーム整列時に、試合に出場する既定の4名以上のメンバーがその場に整列していなければならない。(メンバー不足の場合は団体戦として無効となる。)
6. 競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。  
②使用球は、株式会社タマスの「バタフライ スリースターボールR40+」のみを使用する。  
③ゼッケンは2024年度(公財)日本卓球協会指定のものを持参して使用すること。  
④競技用のユニフォームは(公財)日本卓球協会の公認マークが付いたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを2着以上持参すること。  
⑤ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTTAが公認した接着剤のみを使用すること。
7. 参加資格 ①参加者は2024年度(公財)日本卓球協会登録者で構成するチームであり、選手は選手登録、監督、コーチは役職者登録を出場チームにおいて登録していること。監督、コーチは必ず役職者章を大会時、腕に付けること。なお、都道府県予選の申込み締め切り日以降の(公財)日本卓球協会新規選手登録は認められない。  
また、日学連、高体連に加盟している者は出場することができない。

- ②参加チームは、同じ都道府県、所属で登録している役員、選手からなるクラブ単位とし、都道府県代表として参加すること。
- ③出場選手は（予選会を含めて）同一年度に一人一種目までとする。
- ④卓球メーカーチームも参加できる。但し、ブランド名、商品名をチーム名に用いてはならない。  
クラブ名を使用すること。
- ⑤男・女各部について、同一クラブから複数のチームが出場することができる。
- ⑥予選出場選手と本大会の選手を、予選出場チーム間で入れ替えることはできない。  
また、予選会で敗れたチームの選手が本大会出場チームへ加わることはできない。  
なお、前年度ランキングチームの選手がチームを代えて予選に出場できるのは2名までとする。
- ⑦各都道府県代表は、各都道府県卓球協会（連盟）主催の予選会もしくはその他適当な方法により選出されたものであること。
- ⑧前年度ランキングチームはそのランキング種目に無条件出場できる（（11）⑱参照）。  
但し、無条件参加資格を持つチームが、本大会の都道府県予選会に申込みをした場合や、チーム名を変更した場合は無条件参加資格を放棄したものとして取り扱う。
- ⑨外国籍の選手（日本で出生した者は大会申し込み時点まで3年以上継続して在住している者、外国で出生した者は大会申し込み時点まで10年以上日本に在住している者は除く）は1試合1名1ポイントに限って参加資格が得られる。（シングルスとダブルスに重複して出場することは出来ない。）
- ⑩本会が認めた場合、特別チームを出場させることができる。
- ⑪本大会に出場した代表チームの選手は、バタフライ 第47回全国レディース卓球大会に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。（但し、予選会を除く）
- ⑫一般の部男・女、30歳以上の部男・女は、第74回全日本実業団選手権大会（本大会）出場選手（参加登録者を含む）は出場できない。
- ⑬30歳以上の部男・女は、1995年（平成7年）4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- ⑭50歳以上の部男・女は、1975年（昭和50年）4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- ⑮65歳以上の部男・女は、1960年（昭和35年）4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- ⑯小・中学生の部男・女は、各種の全国大会に出場した者でもよい。また、年齢の低い者だけで構成してもよい。
- ⑰ ⑨を適用するチームが出場する加盟団体は申込書にその旨を明記すること。  
（外国籍選手は※と備考に記載）
- ⑱種目にかかわらず、複数のチームで同一監督が登録することはできない。  
（メンバー不足の場合は団体戦として無効となる。）

- 8. 参加料      1チーム 5,000円
- 9. 使用球      株式会社タマスの「バタフライ スリースターボール R40+」。
- 10. 申込締切    二週間前までとする。
- 11. 申込先      大会申込は、ホームページから申し込みください。  
プログラムの印刷は、各自ホームページから印刷してください。
- 12. その他      (1)大会への出場権を得た選手は予選会当日申込みと同時に本大会参加料を納入すること。  
一般の部・30歳以上の部・50歳以上の部・65歳以上の部    30,000円

(2) 日程／会場 2024年7月18日(木)～21日(日)

岐阜メモリアルセンター

JR岐阜駅または名鉄岐阜駅から、岐阜バスで約20分

〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光大野2675-28 TEL : 058-233-8822

監督会議は行わない。

連絡事項は本会ホームページにて書面（諸連絡）で通知する。